






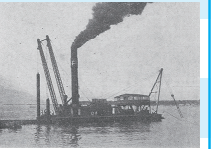




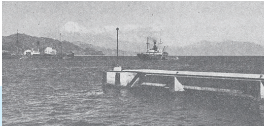

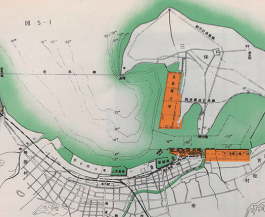




国土交通省

清水港湾事務所 100年のあゆみ ①

年	清水港湾事務所の動き(主要プロジェクト)	静岡県内各港の動き	主な出来事
1899年 (明治32年)		清水港が開港場に指定(8月)	
1909年 (明治42年)		静岡県による清水港第一期修築工事着手(5月) 清水港の茶輸出額が横浜港を抜き全国1位に	
1911年 (明治44年)		清水港の貿易額が初めて1千万円を超える	
1914年 (大正3年)		清水港第一期修築工事完成(3月)	第一次世界大戦勃発(7月)
1918年 (大正7年)			第一次世界大戦終結(11月)
1921年 (大正10年)	<p>●清水港 第二期修築工事 起工式(5月22日)</p> <p>■内務省 横浜土木出張所 清水港修築事務所 開設(10月1日) (現在の清水港日の出地区等の整備に着手)</p>	 清水港 第二期修築工事 起工式(基石沈下)	
1922年 (大正11年)	 修築工事中の清水港(1924年)	 沈められた基石(基石沈下)	ソビエト連邦が成立(12月)
1923年 (大正12年)	 現在の清水港(日の出地区)(2021年5月)	関東大震災(9月) (清水港が京浜地区からの避難者の受入拠点・ 救援物資輸送拠点として機能)	関東大震災(9月)
1924年 (大正13年)	 岸壁ケーソンの製作工事 (コンクリートの打設)	 ケーソンの進水	
1925年 (大正14年)	 清水港修築事務所所属ポンプ浚渫船 「草薙号」による浚渫作業	 関東大震災避難者の上陸	ラジオ放送開始(3月)
1926年 (大正15年) (昭和元年)			
1927年 (昭和2年)	●清水港 丙岸壁(水深7.3m) 完成(3月)		東京地下鉄道開業 (上野-浅草間)(12月)
1928年 (昭和3年)			
1929年 (昭和4年)	●清水港 追加岸壁(水深10.6m) 建設工事 着工(5月)	丙岸壁及び1-2号上屋(1928年頃)	清水港丙岸壁に第1船「泰仁丸」が入港(初の接岸荷役)(5月)
1930年 (昭和5年)	■天皇陛下が静岡県の御巡幸において清水港築港工事を御視察(5月)		北伊豆地震(11月)
1931年 (昭和6年)	●清水港 乙岸壁(水深8.5m) 完成(7月)	 乙岸壁及び丙岸壁に着岸する貨物船	 丙岸壁に着岸した「泰仁丸」
1932年 (昭和7年)	 天皇陛下が清水港築港工事を御視察	 北伊豆地震により被災した乙岸壁	満州事変(9月)
1933年 (昭和8年)	●清水港 甲岸壁(水深10.6m) 完成(7月)		昭和三陸地震津波(3月)
1934年 (昭和9年)	●清水港 追加岸壁(水深10.6m) 完成(3月)	 完成した追加岸壁	下田港修築工事着手
1935年 (昭和10年)			 室戸台風(9月)
1936年 (昭和11年)	●清水港 渡棧橋 完成(1月) (日の出埠頭が総延長約800mの連続バスとなる)	 完成した渡棧橋	静岡地震(7月)
1937年 (昭和12年)			 清水港の荷役風景(1930年頃)
1938年 (昭和13年)	●清水港 第二期修築工事 完了(3月)		日中戦争勃発(7月)
1939年 (昭和14年)	■清水港第二期修築工事完了に伴い事務所閉所(3月)	 静岡地震により被災した 丙岸壁及び1号上屋	
1940年 (昭和15年)	 第二期修築工事着手前の清水港平面図(1920年)		第二次世界大戦勃発(9月)
1941年 (昭和16年)	 第二期修築工事完了後の清水港平面図(1938年)		
1942年 (昭和17年)	 現在の清水港(2021年3月)		太平洋戦争開戦(12月)

写真提供: 静岡県、フェルケール博物館



清水港湾事務所 100年のあゆみ ②

国土交通省

年	清水港湾事務所の動き (主要プロジェクト)	静岡県内各港の動き	主な出来事
1943年 (昭和18年)			
1944年 (昭和19年)			
1945年 (昭和20年)	 空襲により被災した清水市街図 (黒い部分が被災地域(清水市全戸数の約85%))		三河地震(1月) 太平洋戦争終結(8月15日) 第二次世界大戦終結(9月2日) 国際連合発足(10月)
1946年 (昭和21年)	 旧市役所付近  江尻踏切付近	空襲や艦砲射撃により 清水港が大きな被害を受ける(7月)	日本国憲法公布(11月) 南海地震(12月)
1947年 (昭和22年)	■運輸省 第二港湾建設部 清水港工事事務所 設置(5月) ●第二次世界大戦により被害を受けた清水港の復旧・復興工事 着手	第1回清水みなど祭り開催(8月)	カスリーン台風(9月)
1948年 (昭和23年)	 事務所庁舎(二代目) (1947年12月完成)	御前崎港避難港工事着手(7月)	
1949年 (昭和24年)	 日の出岸壁と5号上屋(1950年)	 工事着手当時の御前崎港(1948年)	中華人民共和国成立(10月)
1950年 (昭和25年)	 日の出岸壁(1950年)		朝鮮戦争勃発(6月)
1951年 (昭和26年)	 清水港に入港する大阪商船「あめりか丸」(1951年)	下田港が避難港に指定(8月)	サンフランシスコ平和条約、 日米安全保障条約締結(9月)
1952年 (昭和27年)	●清水港 石炭岸壁(水深9m)建設工事 着工	清水港が特定重要港湾に指定(2月)	
1953年 (昭和28年)	 工事中の石炭岸壁 (1953年)	 清水港 特定重要港湾指定祝賀式 (1952年2月11日)	テレビ放送開始(2月) 奄美群島返還(12月)
1954年 (昭和29年)	 石炭岸壁 鋼矢板の打設工事 (1954年)		洞爺丸台風(9月)
1955年 (昭和30年)		 天皇・皇后両陛下が清水漁港を御視察 (1955年)	イタイイタイ病発生
1956年 (昭和31年)		天皇・皇后両陛下が清水漁港を御視察(10月)	日本が国際連合に加盟(12月) 水俣病発生
1957年 (昭和32年)	●清水港 石炭岸壁(水深9m) 完成(3月)	田子の浦港第一期修築工事着手(4月)	関門トンネル開通(3月)
1958年 (昭和33年)	●清水港 村松岸壁(水深9m)建設工事 着工	狩野川台風(9月)	東京タワー完成(12月)
1959年 (昭和34年)	 完成後の石炭岸壁(1962年)	 工事着手当時の田子の浦港(1958年)	伊勢湾台風(9月)
1960年 (昭和35年)	 現在(富士見岸壁)(2021年3月)	御前崎港避難港工事完成(3月)	カラーテレビ放送開始(9月)
1961年 (昭和36年)	 村松岸壁 鋼管杭の打設工事(1962年)	チリ地震津波(5月)	四日市ぜんそく発生
1962年 (昭和37年)	 石炭岸壁と貯炭場(1960年)	田子の浦港開港(8月)	ソ連のポストーク号打ち上げ、 人類初の有人宇宙飛行(4月)
1963年 (昭和38年)	●清水港 興津第1埠頭建設工事 着工(8月) ●清水港 村松岸壁(水深9m) 完成	 田子の浦港 開港祝賀式	
1964年 (昭和39年)	●清水港 興津第2埠頭建設工事 着工	清水港の取扱貨物量が初めて1千万トンを超える	
1965年 (昭和40年)	 興津第1埠頭 起工式(1962年8月3日)	大井川港開港(3月)	東海道新幹線開業(10月)
1966年 (昭和41年)	●清水港 興津2~3号岸壁(水深10m) 完成(3月) ※興津第1埠頭 ●清水港 外港防波堤建設工事 着工(4月)	田子の浦港が重要港湾に指定(4月) 清水港の貿易額が初めて1千億円を超える	東京オリンピック開催(10月) 第二水俣病発生(新潟県)
	 工事中の興津第2埠頭(1965年)	田子の浦港開港(8月)	ベトナム戦争が激化
		 開港当時の大井川港	

写真提供：静岡県、焼津市、清水港利用促進協会、アオキトランス株式会社、清水埠頭株式会社 出典：「ふるさとの思い出写真集 清水」(国書刊行会)、「目で見る清水100年史」(静岡郷土出版社)



清水港湾事務所 100年のあゆみ ③

国土交通省

年	清水港湾事務所の動き(主要プロジェクト)	静岡県内各港の動き	主な出来事
1967年 (昭和42年)	● 清水港 三保ケーソン製作場建設工事 着工(9月)		東南アジア諸国連合(ASEAN)発足(8月)
1968年 (昭和43年)	● 清水港 三保ケーソン製作場 完成(3月) ● 清水港 興津6~7号岸壁(水深10m) 完成(3月) ※興津第2埠頭		小笠原諸島返還(6月)
1969年 (昭和44年)	 ● 清水港 興津12号岸壁(水深12m)、13~14号岸壁(水深10m) 完成(3月) ※興津第2埠頭	東名高速道路全線開通(5月)	アポロ11号が人類初の月面着陸(7月)
1970年 (昭和45年)	● 清水港 興津12号岸壁(水深12m)、13~14号岸壁(水深10m) 完成(3月) ※興津第2埠頭	清水港で初のフルコンテナ船「バシフィックバンカー」が入港(富士見埠頭)(1月) 清水港で初のコンテナ荷役用ガントリークレーンを設置(興津第2埠頭)(6月)	よど号ハイジャック事件(3月) 大阪万博開催(3月~9月)
1971年 (昭和46年)	● 清水港 袖師第1埠頭建設工事 着工(11月)	御前崎港が関税法に基づく開港に指定(4月) 田子の浦港公害防止対策事業着手(4月)	
1972年 (昭和47年)	● 清水港 興津8号岸壁(水深10m) 完成(3月) ※興津第2埠頭 ● 清水港 三保防波堤建設工事 着工(11月)		札幌冬季オリンピック開催(2月) 沖縄返還(5月) 日中共同声明、中国と国交回復(9月)
1973年 (昭和48年)	● 清水港 袖師6号岸壁(水深12m) 完成(3月)		第一次オイルショック
1974年 (昭和49年)	● 清水港 興津9号岸壁(水深10m)、10号岸壁(水深7.5m)、11号岸壁(水深12m) 完成(3月) ※興津第2埠頭	伊豆半島沖地震(5月) 七夕豪雨(7月)	
1975年 (昭和50年)		御前崎港が重要港湾に指定(4月)	ベトナム戦争終結
1976年 (昭和51年)	● 清水港 三保防波堤(延長330m) 完成(1月) ● 清水港 袖師7号岸壁(水深12m) 完成(3月)		
1977年 (昭和52年)			
1978年 (昭和53年)	● 清水港 袖師8号岸壁(水深12m) 完成(3月) ■ 御前崎分室 設置(4月) ● 御前崎港 防波堤(東)建設工事 着工(6月) ● 清水港 外港防波堤改良工事 着工(6月)(港外側への消波ブロック設置)		伊豆大島近海地震(1月) 成田空港開港(5月) 第二次オイルショック
1979年 (昭和54年)	● 清水港 袖師9~10号岸壁(水深9m)、11号岸壁(水深12m) 完成(3月)		
1980年 (昭和55年)	● 清水港 興津1号耐震岸壁(水深10m)建設工事 着工 ● 下田港 防波堤基礎調査 着手(5月)	清水港の貿易額が初めて1兆円を超える	イラン・イラク戦争勃発(9月)
1981年 (昭和56年)	■ 下田分室 設置(4月) ● 清水港 外港防波堤(延長1,300m) 完成(9月)		スペースシャトル コロンビアが宇宙空間を初飛行(4月)
1982年 (昭和57年)	● 清水港 三保防波堤改良工事 着工(1月)(港外側への消波ブロック設置) ● 清水港 日の出4~5号岸壁改良工事 着工(4月)(甲・乙岸壁の水深12mへの増深・耐震化)		清水港袖師第1埠頭コンテナターミナル完成(3月)
1983年 (昭和58年)	● 清水港 興津1号耐震岸壁(水深10m) 完成(12月)		東京ディズニーランド開園(4月) ファミリーコンピュータ発売(7月)
1984年 (昭和59年)	● 清水港 富士見4~5号岸壁改良工事 着工(7月)(水深9m~水深12mへの増深)		
1985年 (昭和60年)	● 下田港 防波堤(西)建設工事 着工(9月)		マイクロソフト「Windows1.0」発売(6月) 日本航空123便墜落事故(8月)
1986年 (昭和61年)			ソ連チェルノブイリ原発事故(4月)

写真提供: 静岡県、清水港利用促進協会



清水港湾事務所 100年のあゆみ ④

国土交通省

年	清水港湾事務所の動き(主要プロジェクト)	静岡県内各港の動き	主な出来事
1987年 (昭和62年)			国鉄分割・民営化、JR発足(4月)
1988年 (昭和63年)	●御前崎港 防波堤(西)建設工事 着工(7月) 	清水港日の出地区再開発事業着手 	青函トンネル開通(3月) 瀬戸大橋開通(4月) イラン・イラク戦争停戦(8月)
1989年 (昭和64年) (平成元年)	●清水港 日の出4~5号岸壁改良工事 完成(3月) (水深12m、延長480m) ●清水港 江尻4~5号岸壁(水深6.5m)建設工事 着工(9月) ●下田港 防波堤(西)ケーソン第1号函 据付(11月)		消費税導入開始(3%) (4月) 東西冷戦終結(12月) 日経平均株価が史上最高値 (12月29日終値 38,915.87円)
1990年 (平成2年)	●清水港 富士見4~5号岸壁改良工事 完成(3月) (水深12m、延長480m) 	清水港に豪華客船「クイーン・エリザベスII」が 初寄港(2月) 	東西ドイツ統一(10月)
1991年 (平成3年)			湾岸戦争勃発(1月) 雲仙普賢岳噴火 ソビエト連邦崩壊(12月)
1992年 (平成4年)	●清水港 江尻4~5号岸壁(水深6.5m) 完成(3月)	「清水港・みなど色彩計画」策定(3月) 	
1993年 (平成5年)	 工事が進む下田港防波堤(西) (1994年) 工事が進む御前崎港防波堤(東) (1994年)	 Jリーグ開幕(5月) 北海道南西沖地震(7月) 欧州連合(EU)発足(11月)	
1994年 (平成6年)	●御前崎港 西埠頭10号岸壁(水深14m)建設工事 着工(2月)	 関西国際空港開港(9月) 北海道東方沖地震(10月)	
1995年 (平成7年)		 阪神・淡路大震災(1月) 地下鉄サリン事件(3月)	
1996年 (平成8年)	●下田港 防波堤(西) 消波ブロック内蔵双胴型ケーソン第1号函 据付(11月)	 「清水港・みなど色彩計画」に基づく景観形成	
1997年 (平成9年)	●清水港 三保防波堤改良工事 完成(2月) (改良延長330m) 	国道1号静岡バイパス全線開通(3月) 御前崎港に自動車運搬船が初入港(8月)	消費税が5%となる(4月)
1998年 (平成10年)		 清水港日の出地区 再開発事業概成 清水港開港100周年	長野冬季オリンピック開催(2月)
1999年 (平成11年)	●清水港 新興津コンテナターミナル 岸壁(水深15m) 第1バース建設工事 着工(7月) ●清水港 新興津防波堤建設工事 着工(9月)		欧州単一通貨ユーロ導入(1月)
2000年 (平成12年)	●下田港 防波堤(東)建設工事 着工(11月) 	沼津港、松崎港が特定地域振興重要港湾に指定(5月)	三宅島噴火(6月)
2001年 (平成13年)	■省庁再編により 国土交通省 中部地方整備局 清水港湾工事事務所に改組(1月) 	 沼津港 松崎港	USJ開業(3月) 米国同時多発テロ(9月)
2002年 (平成14年)			サッカーワールドカップ 日韓大会開催(5月~6月) 日朝平壤宣言(9月)
2003年 (平成15年)	●清水港 新興津コンテナターミナル 岸壁(水深15m) 第1バース建設工事 完成(3月) ●御前崎港 西埠頭10号岸壁(水深14m) 完成(3月) ■清水港湾事務所に改称(4月)	清水港新興津コンテナターミナル 第1バース供用開始(6月) 	イラク戦争勃発(3月) SARSがアジアを中心として 世界的に流行
2004年 (平成16年)	 完成後の御前崎港西埠頭10号岸壁 御前崎港多目的ターミナル供用式典 (2004年1月31日)	御前崎港多目的国際ターミナル供用開始(1月) 下田港開港150周年 御前崎港の外航定期コンテナ航路第1船が入港(10月)	新潟県中越地震(10月)
2005年 (平成17年)	●清水港 外港防波堤改良工事 完成(11月) (改良延長1,300m)	 御前崎港 外航コンテナ航路第1船	愛知万博開催(3月~9月) JR福知山線脱線事故(4月)

写真提供：静岡県、静岡市、清水埠頭株式会社



国土交通省

清水港湾事務所 100年のあゆみ ⑤

年	清水港湾事務所の動き(主要プロジェクト)	静岡県内各港の動き	主な出来事
2006年 (平成18年)	<ul style="list-style-type: none"> 田子の浦港 中央2号岸壁改良工事 着工(10月) (水深9m→12mへの増深・耐震化) 清水港 新興津コンテナターミナル 岸壁(水深15m)第2バース建設工事 着工(12月)  <p>改良工事中の田子の浦港中央2号岸壁 (2007年4月)</p>	 <p>第2バース工事着工前の新興津コンテナターミナル (2006年3月)</p>	
2007年 (平成19年)	<ul style="list-style-type: none"> 田子の浦港事務所 設置(4月) 下田港 防波堤(東) 直立消波スリットケーン第1号掘削(5月)  <p>下田港 防波堤(東) スリットケーン第1号掘削 (2007年4月)</p>	<p>沼津港「みなとオアシス沼津」登録(11月)</p>  <p>みなとオアシス沼津</p>	
2008年 (平成20年)			リーマンショック(9月)
2009年 (平成21年)	<ul style="list-style-type: none"> 御前崎港 防波堤(西)建設工事 完成(12月)  <p>防波堤(西)完成後の御前崎港 (2009年)</p>	<p>静岡空港開港(6月)</p> <p>駿河湾地震(8月)</p>  <p>田子の浦港 中央2号岸壁改良工事 岸壁本体の掘削作業 (2009年8月)</p>	 <p>清水港 新興津コンテナターミナルの整備 岸壁本体の掘削作業 (2010年8月)</p>
2010年 (平成22年)	<ul style="list-style-type: none"> 清水港 日の出4~5号岸壁(水深12m)改良工事 着工(6月) (老朽化対策) 		
2011年 (平成23年)	<ul style="list-style-type: none"> 田子の浦港 中央2号岸壁改良工事 完成(2月) (水深12m、延長240m、耐震構造) 清水港 日の出4~5号岸壁(水深12m)改良工事 完成(7月) 	<p>田子の浦港国際物流ターミナル 供用開始(2月)</p>  <p>供用開始後の田子の浦港国際物流ターミナル(中央2号岸壁) (2011年6月)</p>	<p>東日本大震災(3月)</p> <p>地上アナログテレビ放送終了(7月)</p>
2012年 (平成24年)	<ul style="list-style-type: none"> 御前崎港 防波堤(西)改良工事 着工(10月) (地震・津波対策(「粘り強い構造」の導入)) 	<p>新東名高速道路 (御殿場JCT-浜松いなさJCT) 開通(4月)</p>	<p>東京スカイツリー開業(5月)</p>
2013年 (平成25年)	<ul style="list-style-type: none"> 清水港 新興津コンテナターミナル 岸壁(水深15m)第2バース建設工事 完成(3月)  <p>新興津コンテナターミナル 第2バース供用開始式典 (2013年5月25日)</p>	<p>清水港新興津コンテナターミナル 第2バース供用開始(5月)</p>	
2014年 (平成26年)	<ul style="list-style-type: none"> 清水港 外港防波堤改良工事 着工(3月) (地震・津波対策(「粘り強い構造」の導入)) 御前崎港 防波堤(東)改良工事 着工(6月) (地震・津波対策(「粘り強い構造」の導入))  <p>御前崎港 防波堤(東)改良工事 根固ブロックの掘削作業 (2013年11月)</p>	<p>大井川港開港50周年</p> <p>大井川港「みなとオアシスおおいがわ」登録(11月)</p>  <p>みなとオアシスおおいがわ</p>  <p>みなとオアシス御前崎</p>	<p>消費税が8%となる(4月)</p> <p>御嶽山噴火(9月)</p>
2015年 (平成27年)	<ul style="list-style-type: none"> 清水港 富士見5号岸壁改良工事 着工(1月) (老朽化対策) 	<p>御前崎港「みなとオアシス御前崎」登録(8月)</p>	
2016年 (平成28年)	<ul style="list-style-type: none"> 清水港 新興津防波堤(延長700m) 完成(3月) 清水港 日の出4~5号岸壁(水深12m) 改良工事 着工(5月) (大型クルーズ船の受入対応)  <p>改良後の日の出岸壁 (係船柱の大型化)</p>	<p>下田港で初のクルーズ船「ル・ソレアル」が寄港(4月)</p> <p>田子の浦港開港50周年</p>  <p>下田港で初のクルーズ船「ル・ソレアル」</p>	<p>熊本地震(4月)</p>
2017年 (平成29年)	<ul style="list-style-type: none"> 御前崎港 防波堤(東)(延長1,200m) 完成(3月) 田子の浦港 中央航路保全対策工事 着工(7月) (港口部におけるポケット整備) 	<p>清水港が国際旅客船拠点形成港湾に指定(7月)</p> 	<p>九州北部豪雨(7月)</p>
2018年 (平成30年)	<ul style="list-style-type: none"> 清水港 日の出4~5号岸壁(水深12m)改良工事 完成(3月) 御前崎港 防波堤(西)改良工事 完成(3月) (改良延長870m) 清水港 日の出1~3号岸壁改良工事 着工(6月) (老朽化対策・大型クルーズ船の受入対応) 下田港 防波堤開口部(航路部) 完成(11月) 	<p>清水港「みなとオアシスマぐろのまち清水」登録(6月)</p>  <p>みなとオアシスマぐろのまち清水</p>  <p>熱海港 海釣り施設</p>	<p>大阪北部地震(6月)</p> <p>西日本豪雨(7月)</p> <p>北海道胆振東部地震(9月)</p>
2019年 (平成31年) (令和元年)	<ul style="list-style-type: none"> 清水港からの農産物輸出促進に向けた海上輸送試験を実施(8月~2020年12月までに計5回実施) 御前崎港 西埠頭1~2号岸壁(水深12m)改良工事 着工(12月) (老朽化対策)  <p>高性能冷蔵コンテナによる 農産物輸送試験 (2020年12月)</p>  <p>清水港 外港防波堤改良工事 上部工の嵩上げ後 (2021年4月)</p>	<p>清水港、熱海港が「釣り文化振興促進モデル港」に指定(3月)</p> <p>御前崎港で初のクルーズ船「ばいふいつくびいなす」が寄港(8月)</p> <p>田子の浦港「みなとオアシス田子の浦」登録(11月)</p> 	<p>九州北部豪雨(8月)</p> <p>消費税が10%となる(10月)</p> <p>東日本台風(10月)</p>
2020年 (令和2年)	<ul style="list-style-type: none"> 清水港 新興津岸壁(水深15m)延伸工事 着工(2021年予定)  <p>清水港 富士見岸壁改良工事 既設岸壁上部の撤去作業 (2021年1月)</p>	<p>御前崎港が「釣り文化振興促進モデル港」に指定(8月)</p> <p>御前崎港開港50周年</p> <p>浜名港「みなとオアシス浜名湖」登録(7月)</p> <p>中部横断自動車道(山梨-静岡)開通(8月)</p> <p>下田港「みなとオアシス下田」登録(2021年予定)</p>  <p>みなとオアシス田子の浦</p>	<p>新型コロナウイルス感染症が世界的に流行</p>
2021年 (令和3年)			<p>東京オリンピック・パラリンピック開催(7月~9月)</p>

写真提供: 静岡市、富士市、御前崎市、沼津市、熱海市、焼津市、清水港客船誘致委員会